



平成23年3月14日

資料提供先：鳥取県政記者会、倉吉記者クラブ、米子市政記者クラブ

## 東北地方太平洋沖地震への応援車両の対応状況について

現在、倉吉河川国道事務所は「平成23年東北地方太平洋沖地震」の発生に伴い、応援車両を下記のとおり3月12日（排水ポンプ車及び照明車は13日）から派遣しています。

- ・ 対策本部車 1台（行き先：仙台河川国道事務所三陸道出張所）
- ・ 待機支援車 1台（行き先：「あいぽーと」岩手県一関市地内）
- ・ 排水ポンプ車 1台（行き先：「あいぽーと」岩手県一関市地内）
- ・ 照明車 2台（行き先：「あいぽーと」岩手県一関市地内）

なお、上記応援車両の運転手及び作業員として、10名の災害応急対策活動協定業者（井木組、山口建設、チュウブ）を3月12日から派遣しています。

※中国地方整備局の対応状況については、中国地方整備局ホームページでご確認下さい。

<http://www.cgr.mlit.go.jp/>

### 問い合わせ先

国土交通省中国地方整備局

倉吉河川国道事務所 TEL (0858) 26-6221 (代表)

副所長(道路) 芋岡 利昭 (いもおか としあき)

【担当】 道路管理課長 山根 圭太郎 (やまね けいたろう)

倉吉河川国道事務所ホームページアドレス

<http://www.cgr.mlit.go.jp/kurayoshi/>



## 対策本部車



災害が発生した場合、速やかに現地に急行し、現地における対策本部として会議室や宿泊所などに使用できます。車内には、キッチン、トイレ、ベッド及び各種の通信設備が装備されています。

## 照明車2kW×6灯



照明車は、災害現場で夜間作業を行うときに出勤して現場を照らす機械です。屈伸ブーム式のため、どんな場所でも照らせる利点があります。また、他の機械に電気を供給する事も出来ます。

## 待機支援車



大規模な災害対応や長期的な復旧活動を支援するために、休憩・仮眠などができる設備を備えています。

## 排水ポンプ車

